

適用要件の見直し（中小企業における賃上げ促進税制）

> 中小企業全体として雇用を守りつつ、積極的な賃上げや人材投資を促す観点から、税額控除率の上乗せ要件等が見直されました（指法42の12の5②）。

要件(改正前)	要件(改正後)
<p>雇用者給与等支給額－比較雇用者給与等支給額 \geq 1.5% 比較雇用者給与等支給額</p> <p>(税額控除率) 15%</p>	<p>【改正前に同じ】</p> <p>(税額控除率) 15%</p>
<p>【上乗せ要件】 次の①及び②をいずれも満たすこと</p> <p>① 雇用者給与等支給額－比較雇用者給与等支給額 \geq 2.5% 比較雇用者給与等支給額</p> <p>② 次の①又は②のいずれかを満たすこと</p> <p>① 教育訓練費の額－比較教育訓練費の額 \geq 10% 比較教育訓練費の額</p> <p>② 経営力向上計画の認定を受けて経営力向上の証明がされたこと</p> <p>10% (上乗せ)</p>	<p>《上乗せ要件①》 【改正前の①に同じ】</p> <p>15% (上乗せ)</p> <p>《上乗せ要件②》 【改正前の②①に同じ】</p> <p>10% (上乗せ)</p> <p>※ 《上乗せ要件①》及び《上乗せ要件②》のいずれも満たす場合</p> <p>25% (上乗せ)</p>
<p>【上乗せ要件②①に係る部分】に係る措置の適用を受ける場合</p> <p>確定申告書等への教育訓練費の明細書の添付</p>	<p>【上乗せ要件②に係る措置の適用を受ける場合】</p> <p>教育訓練費の明細書の保存</p>

税額控除限度額の見直し

